

# 89.6%

## 血液培養実施時の2セット実施率 (厚労省定義)

測定値の定義・計算方法

Process

分子： 血液培養オーダーが1日に2件以上ある日数

分母： 血液培養オーダー日数

### 活動のきっかけ

血液培養は、感染症に罹患した患者の血液中に病原菌がいるかどうかを調べる検査です。病原体は血流中に常時存在するわけではなく、1セットの検査では原因菌の特定に適した検出感度とは言えない。血液培養検査1セットのみの検査では73.2%、2セット施行した場合の検出感度は93.9%との報告がある。また検出された菌がコンタミネーションなのか原因菌なのかを判断するためにも血液培養検査は2セット以上（複数セット）採取することが世界的なスタンダードとなっている。複数セット採取実施率をモニタリングすることは感染症治療を行う上で非常に重要であると考え、本改善活動を開始した。

### 改善活動部門

- 臨床検査部 臨床検査技師

### 考察

上手くいったこと	課題と感じたこと
<ul style="list-style-type: none"><li>目標とした90%以上の複数セット 採取率を維持できた。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>陽性後のフォロー血培の採取が1セットのみの採取であるケースがあった。フォロー血培の場合も少量の菌を検出する感度を上げるためには複数セット採取が必要であるため、推奨していく必要がある。</li></ul>